

評価区分	評価項目及び評価内容		評価資料
書面審査	1 実績	①同種業務：配点は、3（点/件）とする。 ②類似業務：配点は、2（点/件）とする。 ③居住支援協議会の構成員：配点は、1（点/件）とする。	様式2 過去5年の業務実績
	2 事業見積価格	・事業全体に係る見積価格は適正に見積もられているか。	見積書様式6 または任意の見積書

評価区分	評価項目及び評価内容		評価資料
財務健全性	1 財務健全性	財務状況は健全で安全な運営となっているか。	財務諸表等

評価区分	評価項目及び評価内容		評価資料
提案審査	1 基本理念	・生活保護制度や被保護者居住支援事業について十分に理解しているか。 ・県内の居住支援の課題などについて十分に理解しているか。	企画提案書 ※様式5を参考に 任意の様式で提出
	2 実施主体	・業務体制（勤務体制や業務配置）について本委託業務の遂行能力を有しているか。 ・業務経験や有資格者などを配置しているか。	
	3 企画提案内容 (1) 入居に当たっての支援	・被保護者による住宅確保に際し、地域における物件や生活支援サービス（配食、金銭管理、送迎・同行、家具賃貸など）等の内容をあらかじめ把握するとともに、本人の希望や意向を聴取した上で、転居先の候補物件や関連する生活支援サービスに関する情報の提供、入居・利用に係る契約等の手続に係る支援を行う体制をとっているか。 (必須事業)	企画提案書 ※様式5を参考に 任意の様式で提出
	3 企画提案内容 (2) 居宅を安定して継続するための支援	・定期的な戸別訪問等による見守りや生活支援を行う。具体的には、訪問時に食事・洗濯・掃除・ゴミ出しや公共料金の支払い状況の確認等を通じて、居宅生活を送る上での課題を把握するとともに、必要な相談・助言を行う体制をとっているか。 (必須事業)	
	3 企画提案内容 (3) 地域社会との交流支援	・サロンやリビング、空き家等を活用し、支援を必要とする者同士が集まることができる地域社会との交流の場をつくり、支援を必要とする者同士が相互に支え合う関係や、地域住民とのつながりの構築支援を行う体制をとっているか。 ・被保護者が地域の中で支え合いながら生活することができる「場」をつくり、その中で本人が持つ様々な可能性を十分に発揮できるよう、地域への働きかけを行う体制をとっているか。 (任意事業/実施を見送る場合はその旨を明記すること)	
	3 企画提案内容 (4) その他、被保護者が居宅の安定を図るために必要な支援	・4. (1)～(3)に掲げる支援の他、被保護者が居住の安定を図るために必要な支援を行う体制をとっているか。 (任意事業/実施を見送る場合はその旨を明記すること)	
	4 安全対策危機管理	・個人情報保護に関する取組み及び守秘義務に対する取組みは適切か。情報セキュリティに関する組織的な取組、個人情報の管理体制は整っているか。 ・業務におけるミス、トラブルの防止策と発生後の対応、体制が取られているか。これらによる訴訟等への対応が取られているか。 ・各種帳票、情報端末機等は厳重な管理を行っているか。	
	5 SNS活用などのICTやDXへの対応について	・電子メールやLINE等を活用した相談体制がとられているか。その他、デジタル技術を用いた業務効率化や相談品質向上への取り組み(DX)をおこなっているか。	
	6 その他(アピールポイント)	・その他、本提案で本市に有益な提案があるか。	